



ご卒業おめでとうございます！

3年次の皆さん、ご卒業おめでとうございます。今、皆さんはどのような思いでこの進路通信「ゆめかた」を手にはしていますか？「高校生活を終えた充実感」、「新生活への期待感」など、きっと様々な気持ちが込み上げていることでしょう。

今回は卒業する皆さんに向けて、進路指導部長、3年次の先生方から『はなむけのお言葉』をいただきました。3年間の思い出を振り返りながら、お世話になった先生方の言葉にしっかりと耳を傾けてください。

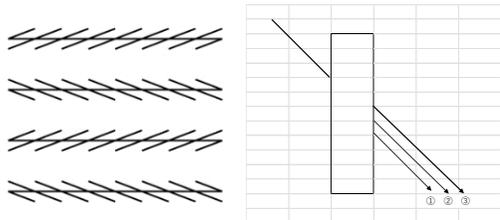
3年次主任 壹岐 壽彦

3年次生の皆さん。卒業おめでとうございます！！3年間、長く感じたでしょうか？それとも短かく感じたでしょうか。これからのみんなの人生は、今まで生きてきた以上に長い人生が待っています。高校生活を含めこれまでの生活で得た知識・経験で自分で選び取った進路で、新たな生活をスタートさせていってください。そして、世の中には、人に言葉で教えられただけでは覚えられないこともいっぱいあります。それぞれの進む道は違いますが、悩んで迷って、自分で考え抜いて新たな力を身につけていってください。

進路指導部長 加藤 弘勝

【錯視の図形】

平行線はどれとどれ？ ①②③どれに？



人は見たものを機械のように正確に測定してそのまま認識するわけではなく、それまでの記憶によって勝手に不足部分を補って判断するという優秀な機能を持っています。しかしその機能は完璧ではなく、優秀さゆえの判断ミス(錯覚・誤解)も起こります。先生方のこれまでの言動も皆さんの優秀な機能ゆえ錯覚して捉えられたものがあるやもしれません。先生方の言動は全て生徒の幸せのためにあるということを補足事項とすれば錯覚は防げます。卒業おめでとう。

3年1組担任 小笠原 由也

3年生の皆さん、卒業おめでとう。この3年間でしっかりと大人に近づいた人、それなりに成長した人、まだまだ甘え子ちゃんな人と多種多様な君たちが4月から社会人になるなんて。本当に大丈夫？とても心配です。

私が社会に出て実感したこと、それは常に「我慢」が伴うということ。自分の思い通りにいくことなんて2〜3割くらいで、あとは周りに合わせて動かなければならず、ストレスしかありません。やることやらないとマジで誰も助けてくれないよw。困難を乗り越えていく術を身につけて、己を強く成長させ、これからは「世のため人のため」に行動できる人間になってください。

3年1組副担任 小野 友佳

卒業おめでとうございます！4月に初めてみなさんと会ってから、あっという間に1年が経とうとしています。みなさんも社会人になって一生懸命働いていると、あっという間に1日が終わり、あっという間に1年が終わり…そして、あっという間に20歳を迎えると思います。だからこそ、1日1日を明るく、楽しく、前向きに過ごしていってください。そうすれば、壁にぶち当たっても、なんとか乗り越えられるはずですよ！頑張れ、新社会人！

「3年生へ」

3年2組担任 松本 紗季

私にとって、伊具高校が社会人生活スタートの場でした。今現在、みなさんがそうであるように、新しい道へと進む不安と期待で胸一杯でした。「働く」ということは、自分が想像していた以上に大変で、悩んだり、落ち込んだりすることの方が圧倒的に多いような気がします。今まで「生徒」や「学生」として守られていた自分とは違い、責任が全て自分に降りかかります。ですが、成果が出た時の喜びや達成感、その分格別です。自分の働きが誰かの力になれること、とても幸せだと感じています。私もまだまだこれからです。素敵な大人になりましょう！最後に、すぐに休んだり、遅刻したりするのは卒業してね。

3年2組副担任 清野 英俊

卒業おめでとうございます。それぞれの人生を歩み始めるスタートです。そんな君たちに私が大切にしている言葉を贈ります。「あなたが生まれたとき、あなたは泣いていて周りの人は笑っていたでしょう。だから、いつかあなたが死ぬときは、あなたが笑っていて周りの人達が泣いている人生を送りなさい。」周りから愛される有意義な人生を送ってください。

3年3組担任 堀野 航

自分が卒業して仕事を始めた頃を思い出してみた。自分で仕事を選んだのに抱えていた「自分のできるのか？」という不安以上に「よーし、やってやるぞ！」という自信(「かんちがいい」とも読む)が俄然強かったように思う。あれから10年。経験を重ねると「失敗しないように」とか、不安を感じる事が徐々に増えてくる。それでも続けてこられたのは、周りの人に支えられたからである。

皆さんは今、どちらの気持ちが強いだろうか。どこまでいっても不安はつきまとうかも知れないが、少しでも自信を持って頑張っていれば助けてくれる人がいるし、その出会いを大切にしていけば、きっと成長できる。大丈夫！健闘を祈ります。

3年3組副担任 佐藤 綾香

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。主に、体育で2年間皆さんと時間を過ごしました。個性にあふれ、屈託のない笑顔で接してきたり、本気でむんつけてきたりと賑やかな体育でした。妙な団結力のある1組、全力で取り組みすぎる2組、素直すぎる3組。保護者の皆様に支えられて副担任の仕事も遂行することもできました。心より感謝致します。

陸上競技部には特に、良い思いをさせて貰えました。一緒に陸上競技をしてくれてありがとう。保護者の皆様のご協力に心より感謝致します。私によく指導された生徒の皆さん。そう、あなたです。達者でがんばれ、行ってらっしゃい。

3年次所属 熊谷 郁

卒業おめでとうございます。1年次での台風被害、残りの2年間は新型コロナウイルス感染症のため修学旅行やら部活動に制限のあった学年でした。それでも自分たちのできる範囲で頑張り、楽しんで学校生活を送っていた皆さんを見ていると、心の底から「卒業おめでとう！」と言って送り出したいと思えます。部活動での接点が多かった学年ですが、このような中でも一所懸命取り組んでくれたのが印象的です。2年次ではコロナのために一時的に大会がなくなり、活動もできなかったのに、めげずに地道な活動を続けて、最後の大会まで結果をだし続けました。このような中で継続できた経験をこの先の人生に生かして頑張ってください。

3年次所属 加藤 美恵

「井の中の蛙 大海を知らず されど空の蒼さを知る」井戸に住むカエルは、井戸の中の世界がすべてと思っていて、この世に大きな海があることを知らない。だけど井戸の中に長く住んだからこそ井戸から見た空の蒼さが素晴らしいことを知っている。

ご家族や地域の方から見守られ、この地域で生まれ育った卒業生の皆さんは、井戸から見た空の蒼さ＝地域の素晴らしさを存分に知り、この地域を担う一員として活躍が期待される大切な存在です。これまで以上に見聞を広め、皆さんの人生が充実し豊かなものであるよう願っています。卒業おめでとう。

3年次所属 山家 紹

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。やんちゃで幼く、一人では何も出来なかった君たちに、この言葉を贈る日が来るなんて、月日が流れるのは本当に早いですね。

振り返ると、保健室には、いつも君たちがいました。朝から泣いている人、授業に行きたくない人、先生とぶつかってイラついている人、不安定になると血圧を測りに来る人…そのたびに話を聞き、時に慰め、時に激怒し、次の教室に送り届ける。それが、先生の日課でした。笑

最後に社会に出る君たちへ、つらい時は黙って耐えるのではなく、「助けて欲しい」「しんどい」と言葉にしてください。本当に強い人は助けを求められる人。心と体を大切に。人生はここからです！

「卒業する皆さんへ」
ご卒業おめでとう。

3年次所属 菅野 正春

1年次のコーナー クラス内発表会・ライフプラン発表会

1月26日、2月2日の2週にわたりクラス内発表会を実施しました。どの生徒も趣向を凝らしたパワーポイントや発表原稿を作成し、発表している姿が印象的でした。

2月9日には、クラス内発表会で選出されたクラスの代表者14名が1年次の前で発表を行いました。例年、生徒出身中学校の先生方をお招きし発表会が開催されますが、昨今の状況を踏まえ校内実施で開催しました。校長先生、教頭先生にお越しいただき代表生徒達が発表を行いました。「堂々とした発表でとても良かった。今後の活動にも是非とも果敢に挑戦してください。」とお褒めの言葉をいただきました。



進路指導部長講話が行われました！



2月9日に本校の進路指導部長である加藤弘勝先生から1年次に向けて「目的意識を持って2年次へ」という題で講話をいただきました。年2回実施した基礎力診断テストの結果を基に、学力状況の把握や今年度の進路状況について学びました。基礎力診断テストでは、中学の再学習が必要なD3ゾーンからの脱却を目指し、年次でも雁歌タイムを利用して振り返りを行っています。2年次の4月に行われる基礎力診断テストに向けて学習していきましょう。進路活動については評定平均や欠席日数について、また企業の求める人材について学び、働くことについてこだわること、進学者については学校研究や家庭でのマネープランを確認することをお話いただきました。

【生徒の感想】

企業が求める人材は欠席日数が少ない人やコミュニケーション能力がある人だと学んだ。

インターンシップ事前指導の実施について

多くの生徒の皆さんが中学生時代、職場体験をしたと思います。インターンシップは職場体験と同じような印象を持つ人も多いと思いますが異なります。「職場体験」は勤労観、いわゆるどんな仕事があるか、また何をしたいかについての体験になります。「インターンシップ」とは社員同等の仕事をこなし、その企業の職務について学び、社会の中での役割や「求められる職業人」を考える機会です。

3月9日(水)にインターンシップ事前指導が始まります。この日はインターンシップにむけて進路指導部長講話や受け入れ先企業一覧の配布があります。その2週間後には、希望調査用紙配布があり、実習先を5社選択します。**事前指導の前に**「どのような業界があるのか」希望職種の中に「どんな企業があるのか」進路室を利用するなどして情報収集を行いましょう。

2年次のコーナー

読む力 伝える力を身につけよう！家庭学習を有意義に！

第4回考査も終了し、いよいよ3年次に向けて進級準備をする時期となりました。3月は高校入試にともなう家庭学習日が多くなります。各教科からの課題に取り組むのが最優先ですが、この機会に進路関連の本を一冊選んで読んでみませんか？

下に数冊紹介しますので、今まで利用したことがない人も、ぜひ図書室を有効活用して、家庭学習の時間を有意義なものにしましょう。

●『10代のための仕事図鑑』(大泉書店)

→世の中にある数多くの仕事がジャンル分けされて載っています。杜氏、樹木医、花火職人などあまり聞き慣れない職業も載っているので、進路の教養書としても楽しめる一冊です。

●『だれでも上手に話せる面接合格ノート』(株式会社 KADOKAWA)

→面接でよく聞かれる質問について、書き込みワークシート形式で学べる本です。面接の基本事項から、プレゼンテーション発表の応用まで、相手に分かりやすく伝える技術が学べます。話すことが苦手な人に読んでもらいたいです。

●『最新最強の作文・小論文』(成美堂出版)

→作文系の本はたくさんありますが、この本は文章例が多く載っているのが特徴です。書くことを苦手としている人は、この本で作文の力を身につけよう。

●『朝日キーワード2022』(朝日新聞出版)

→毎年出版されている本で、話題になったニュースの用語について解説されています。文章はやや難しいですが、公務員志望の人や時事を勉強したい人には、一読する価値のある本です。

●『働く人の夢』(いろは出版)

→よくある職業解説本ではなく、働く人の「思い」が写真とともにメッセージ形式で書かれています。働くことへの価値が実感できるはず。自分が将来何をやりたいのか、進路に迷う人にオススメです。

就職過去問コーナー 英語編 ～キミは解けるか！？～

(問題1) 次の単語の意味を日本語で答えなさい。

①be ②favorite ③customer

(問題2) 語句を並べ替えて英文を完成させなさい。

出かけると必ず何か買ってしまう。

I (without/go/never/buying/out) something.

～細き流れも
大河となる～
継続が大切です！

【今後の予定】

3月9日(水) キャリアセミナー：講師の方が来校して「生き方」について講演していただきます！楽しみにしててください♪

